学校番号	110

令和８年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	英語コミュニケーションⅡ	3	第２学年 (芸能文化科)	新興出版社啓林館 「LANDMARK Fit English CommunicationⅡ」 「LANDMARK Fit English CommunicationⅡ サブノート」 「LANDMARK Fit English CommunicationⅡ WORKBOOK」

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・英語コミュニケーションⅡの授業では、「話すこと」、「書くこと」を重視しながら、「聞くこと」、「読むこと」を加えた４技能を総合的に高めていくことを目指しています。そのため、基本的な文法事項を理解した上で、問題演習を繰り返し行い、理解を深めていきます。また、聞いたり読んだりしたことを基に情報や考え等について話したり書いたりする言語活動を多く行います。授業では積極的に活動に参加しましょう。
・英語の文法や語彙については、実際のコミュニケーションでどのように使われるか、ということを意識して学習することが大切です。常に「英語を使う」ということを意識して学習しましょう。
・教科書や副教材の音声を用いた音読や暗唱を多く取り入れます。英語の正確な発音やイントネーションに留意し、適切な速度ではっきりと話すことで、聞いている人にきちんと伝わるような音読や暗唱を心がけましょう。

２ 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第２学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと (やり取り)	話すこと (発表)	書くこと
学習到達目標	・日常的なあいさつや、身の回りの事についての会話を聞き取れる。 ・ゆっくりはっきり話されれば、外国の文化・風習などについて概要を理解することができる。	・300 語程度の文を、要旨を理解できる。 ・簡単なマニュアルや手引き書などを理解し、その内容に沿って行動（ゲームや工作など）することができる。	・日常的なあいさつや、身の回りのことなどについてやり取りができる。 ・社会に目を向けた活動や多文化共生、ジェンダーについて意見のやり取りができる。	・絵、写真など見て身近なことについて説明することができる。 ・将来の夢や、興味のあること、また世界や文化に関する内容の発表ができる。	・身近な話題に関して読んだり聞いたりした文を要約できる。 ・身近な話題に関する内容に対して意見や感想を基礎的な語彙を用いて書くことができる。

3 評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施	コミュニケーションを行う目的、場面、状況に応じて必要な情報を読み取り、聞き取り、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して話したり活用したりできる状況を、CAN-DOリストによる到達目標を的確に評価できる方法で実施	コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4 学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
前期	L1 “A Swedish Girl’s Discoveries in Japan” L2 “A Message from Emperor Penguins”	聞くこと	a: 異文化理解に関しての理解をもとに、不定詞の用法・動名詞の構造を理解している。 b: 話された英文を聞いて，その概要や要点を捉えている。 c: 話された英文を聞いて，その概要や要点を捉えようとしている。	授業中の リスニングテスト
		読むこと	a: 現在完了形・助動詞の構造の理解をもとに日本文化について書かれた英文を読んで，概要や要点を捉える技能を身に付けている。 b: 書かれた英文の概要や要点を捉えている。 c: 書かれた英文の概要や要点を捉えようとしている。	定期考査 授業中の リーディングテスト
		話すこと (やりとり) (発表)	a: 間接疑問の用法の理解をもとに、動物・共生共存について，理由などとともに話す技能を身に付けている。 b: 話す内容や話し方を工夫しながら理由などとともに話している。 c: 考えたことや気持ちなどについて、英文を引用して伝え合おうとしている。	授業中の スピーキングテスト
		書くこと	a:不定詞の用法の理解をもとに，動物・共生共存について、書いて伝える技能を身に付けている。 b: 既習の語句や表現などを用いて，情報や考えを整理して，書いて伝えている。 c:，既習の語句や表現などを用いて，情報や考えを整理して，書いて伝えようとしている。	定期考査 提出課題
	中間考査			
	L3 “Tokyo’s Seven-minute Miracle”	聞くこと	a: 分詞表現の構造を理解している。 b: 話された英文を聞いて,その概要や要点を捉えている。 c: 話された英文を聞いて,その概要や要点を捉えようとしている。	授業中の リスニングテスト
		読むこと	a: 分詞表現の構造の理解をもとに,東京の職業・国民性について書かれた英文を読んで,概要や要点を捉える技能を身に付けている。 b: 書かれた英文の概要や要点を捉えている。 c: 書かれた英文の概要や要点を捉えようとしている。	定期考査 授業中の リーディングテスト
		話すこと (やりとり) (発表)	a: 分詞表現の構造の理解をもとに，東京の職業・国民性について、具体例などとともに話す技能を身に付けている。 b: 話す内容や話し方を工夫しながら具体例などとともに話している。 c: 考えたことや気持ちなどについて、英文を引用して伝え合おうとしている。	授業中の スピーキングテスト
		書くこと	a:分詞表現の構造の理解をもとに，東京の職業・国民性について、書いて伝える技能を身に付けている。 b: 既習の語句や表現などを用いて，情報や考えを整理して，書いて伝えている。	定期考査 提出課題

			c：，既習の語句や表現などを用いて，情報や考えを整理して，書いて伝えようとしている。	
	7月考査			
	L4 “Seed for the Future” L5 “Gaudi and His Messenger”	聞くこと	a：複合関係代名詞などの用法を理解している。 b：話された英文を聞いて，その概要や要点を捉えている。 c：話された英文を聞いて，その概要や要点を捉えようとしている。	授業中の リスニングテスト
		読むこと	a：S+V+0+現在分詞または過去分詞・完了形の受動態などの用法の理解をもとに，農業・文化継承について書かれた英文を読んで，概要や要点を捉える技能を身に付けている。 b：書かれた英文の概要や要点を捉えている。 c：書かれた英文の概要や要点を捉えようとしている。	定期考査 授業中の リーディングテスト
		話すこと （やりとり） （発表）	a:分詞構文の用法などの理解をもとに，日本の芸術・生き方・自然観について，具体例などとともに話す技能を身に付けている。 b：話す内容や話し方を工夫しながら具体例などとともに話している。 c：考えたことや気持ちなどについて、英文を引用して伝え合おうとしている。	授業中の スピーキングテスト
		書くこと	a：分詞構文などの用法の理解をもとに，日本の自然観について、書いて伝える技能を身に付けている。 b：既習の語句や表現などを用いて，情報や考えを整理して，書いて伝えている。 c：，既習の語句や表現などを用いて，情報や考えを整理して，書いて伝えようとしている。	定期考査 提出課題
	期末考査			
後期	L6 “Edo: A Sustainable Society L7 “Biodiesel Adventure: From Global to Glocal”	聞くこと	a：前置詞+関係代名詞や助動詞+have+過去分詞の構造を理解している。 b：話された英文を聞いて，その概要や要点を捉えている。 c：話された英文を聞いて，その概要や要点を捉えようとしている。	授業中の リスニングテスト
		読むこと	a：完了形の分詞構文・強調構文の構造の理解をもとに，江戸の歴史・生活・環境について書かれた英文を読んで，概要や要点を捉える技能を身に付けている。 b：書かれた英文の概要や要点を捉えている。 c：書かれた英文の概要や要点を捉えようとしている。	定期考査 授業中の リーディングテスト
		話すこと （やりとり） （発表）	a：完了形の分詞構文・強調構文の構造の理解をもとに，世界の環境・冒険・生き方について，具体例などとともに話す技能を身に付けている。 b：話す内容や話し方を工夫しながら具体例などとともに話している。 c：考えたことや気持ちなどについて、英文を引用して伝え合おうとしている。	授業中の スピーキングテスト
		書くこと	a：完了形の分詞構文・強調構文の構造の理解をもとに，世界の環境・冒険・生き方について書いて伝える技能を身に付けている。 b：既習の語句や表現などを用いて，情報や考えを整理して，書いて伝えている。 c：，既習の語句や表現などを用いて，情報や考えを整理して，書いて伝えようとしている。	定期考査 提出課題
	中間考査			
	L8 “Our Future with AI”	聞くこと	a：仮定法過去・過去完了形の構造を理解している。 b：話された英文を聞いて，その概要や要点を捉えている。 c：話された英文を聞いて，その概要や要点を捉えようとしている。	授業中の リスニングテスト
		読むこと	a：仮定法過去・過去完了形の構造の理解をもとに，科学技術・未来のことについて書かれた英文を読んで，概要や要点を捉える技能を身に付けている。 b：書かれた英文の概要や要点を捉えている。 c：書かれた英文の概要や要点を捉えようとしている。	定期考査 授業中の リーディングテスト
		話すこと （やりとり）	a：仮定法過去・過去完了形の構造の理解をもとに，科学技術・未来のことについて話す技能を身に付けている。	授業中の スピーキングテスト

		（発表）	b: 話す内容や話し方を工夫しながら理由などとともに話している。 c: 考えたことや気持ちなどについて、英文を引用して伝え合おうとしている。	
		書くこと	a: 仮定法過去・過去完了形の構造の理解をもとに，科学技術・未来のことについて、書いて伝える技能を身に付けている。 b: 既習の語句や表現などを用いて，情報や考えを整理して，書いて伝えている。 c:，既習の語句や表現などを用いて，情報や考えを整理して，書いて伝えようとしている。	定期考査 提出課題
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度